

日本エスぺラント大会に寄せる言葉

高館 千枝子

この度、名古屋で行われる「第100回 日本エスぺラント大会」にお招きいただきましたがコロナ禍にあって、私自身の健康保持を優先して欠席させていただきます。

唐丹希望基金 9年の活動に、多くのエスぺラント会員の皆様のお力をいただき活動を全うすることができました事、心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

2011年4月、未曾有の大災害を目の当たりにした私は、募金活動を企画しました。

この間、多くの方の出会いがあり、この出会いが唐丹希望基金を大きく成長させていただきました。目標とした支援金を送ることができたばかりでなく「生まれて死を迎えるまでの人の一生の在り方」を深く考える9年でもありました。活動が終盤に差し掛かったころ、唐丹基金の「信頼・友情・絆」をこれからも維持したい、との思いが寄せられるようになりました。

幸い、募金の繰越金も多少ありましたので、これを運営資金として使うことを、役員会で承認いただき、唐丹希望基金の存続につなげる事ができました。有難いことに現在も毎月募金があります。

私は、2012年5月、心筋梗塞の宣告を受け、現在も治療中（一生）です。

ここで、コロナのために倒れるわけにはいかないのです。

唐丹希望基金の役目を優先し、今回のお招きを断念しましたが、皆様から受けた思いを唐丹の子供たちと共有し、唐丹希望基金を継続してまいります。私は、唐丹基金を20年間、続けようと思っています。それには理由があります。高館家に嫁ぐ私に母から告げられた言葉（手紙）が未熟な私を励まし続け、今日まで歩む事ができました。

「貴女が高館家の人間として認められるまで、少なくとも20年はかかります。

それまで、しっかり頑張りなさいヨ！」と書かれ、次の言葉がありました。

雨の日も 嵐の時も 耐えてこそ

麗しき世の 母なりにけり (母の自詠歌)

この言葉は、明日、夢を持って嫁ごうとする私には、とても厳しく、険しい言葉に思えましたが、様々な時を経ていくうちに「母の言葉は正しい」と思うようになり、いつの間にか何よりも真実で、優しく、力強く、最大の励ましとなって、今も心の支えになっています。

9年間、代表者として唐丹希望基金の活動を続けるうちに、いつの間にか「唐丹希望基金の思いが唐丹の子供たちに伝わるまで、20年の時が必要なのだ」と思うようになっていました。10年後の私は80歳になりますが、唐丹基金を支えてくださった人たちの中には80歳を超えた人、あるいは超えようとしている方が多数おいでです。私にも頑張れるような気がします。これからも唐丹希望基金を見守りいただけますなら幸いに思います。唐丹希望基金の進む方向をEEC通信にまとめ、HPに公開しておりますのでお読みいただきたく、URLを表記いたします。

・ 唐丹希望基金の価値ある生き方：<http://eec-2020.com/tushin/eec/116tushin.pdf>

・ 一唐丹小中学生に届ける鎮魂と平和の思い—：<http://eec-2020.com/tushin/eec/117tushin.pdf>

－唐丹小中学生に届ける鎮魂と平和の思い－

心の旅「鎮魂と平和」

1学期の最終日（7月21日）、EEC通信118号を唐丹小中学校へ送った時、以下のような返信が唐丹中学校副校長 金野 学先生から届きました。

「送信ありがとうございます。早速拝見しました。

やはり人と人のつながりは大切であると改めて感じました。

プリントアウトして、廊下に掲示して生徒に紹介したいと思いますのですがよろしいでしょうか？

拡大して掲示したいと思います。 唐丹中学校副校長 金野 学 」

このメールを読み、「唐丹希望基金と学校の“連帯と協調”の誕生」を強く感じました。通信を校内に拡大して掲示し、生徒に読んでもらえる事に大きな喜びを感じたのです。

今後のEEC通信は、これまで生きて歴史の中で鮮明な光を放ち続ける思い、願い、希望を子供たちの心に「鎮魂と平和の思い」として届けていきます。

皆様の人生の幾重にも積み重ねられた「価値ある生き方」を書き留めることで、私共の残る人生も一層豊かになるだけでなく、子供たちへの心の贈り物として届くに違いないと信じています。

皆様の「鎮魂と平和の思い」を事務局へお送りください。

既に5名の支援者からメッセージが届き学校へ送り、随時、HPでも公開します。

－唐丹小中学生に届ける鎮魂と平和の思い－ EEC通信 [117号](#) [118号](#) [119号](#)

皆様のメッセージをお待ちしています。

唐丹希望基金 高館 千枝子

〒028-3603 岩手県紫波郡矢巾町西徳田 7-7

TEL/FAX 019-697-3851

E-Mail : tchieko@cocoa.ocn.ne.jp